

おしゃべりサロン「相互塾」(第31回) 男女共同参画のための市民企画講座

<入場無料、要申込>

若いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！



「水耕栽培のルーツは調布にあった？」 ～当時、世界最大の水耕農場～

日 時：平成14年8月25日（日） 午後1時30分（開場）～4時

場 所：調布市文化会館 たづくり 9階 研修室

語り手：山屋 光子さん 元 プロット労働者

大井 卓夫さん 元 研究室技術顧問

田上 辰男さん 元 プロットファーマン

第二次世界大戦後、私たちの住む調布の町に、米軍の命令で当時としては世界最大の水耕農場が作られました。今の調布飛行場の中にです。当時の米軍とその家族のために清潔な生鮮野菜を水耕栽培で作るためでした。

厳しい労働条件で働く水耕農場労働者の中には、多くの女性がいました。また、当時の労働組合活動は活発に行われ、労働組合運動としては、日本でも先端を行くもので、労働者にとって勤務条件はよかつたとのお話を聞いています。

農業研究については、優れた研究者が集まってきて、水耕栽培と土壤栽培の実験農場としても、その役割を果した。特に大規模水耕栽培としては、当時世界最大で、水耕栽培の原点ではないかと考えられます。

当時の労働者の苦労や農業研究の状況を、スライドを見ながら、お話を伺います。

【終了後懇親会（参加自由、実費2千円前後）を行います】



参加申込先：調布市生活文化部市民参加推進室

男女共同参画推進係

【TEL 81-7626】

定 員：40名（申し込み順）

共 催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会 おしゃべりサロン「相互塾」、

調布市 生活文化部 市民参加推進室

問合せ先：森下 政信 (TEL&FAX 83-9993) E-mail mmasanob@sepia.ocn.ne.jp

市民参加推進室 男女共同参画推進係 (TEL 81-7626)

(ウラへ続く)